

令和4年1月14日（金）
国土交通省関東地方整備局
総務部

記者発表資料

関東地方整備局入札監視委員会 審議概要 (第二部会 第3回定例会議)

関東地方整備局入札監視委員会第二部会の第3回定例会議が、令和3年12月15日、横浜市内で開催され、工事2件、建設コンサルタント業務等2件、物品・役務の提供等1件の入札結果が審議されました。
審議内容は別紙のとおり。

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ	横浜海事記者クラブ
竹芝記者クラブ	神奈川建設記者会

問い合わせ先

〈第二部会〉
国土交通省関東地方整備局
神奈川県横浜市中区北仲通5丁目57番地
横浜第2合同庁舎
電話 045-211-7413（代）
メールアドレス pa.ktr-keichou@mlit.go.jp

契約管理官	たくち 田口	ゆみこ 由美子	(内線5880)
経理調達課長	いそだに 磯谷	ともひこ 智彦	(内線5870)
品質確保室長	えんどう 遠藤	まさひろ 正洋	(内線5797)

令和3年度

関東地方整備局 入札監視委員会第二部会第3回定例会議 審議概要

開催日及び開催場所	令和3年12月15日(水) 関東地方整備局 131・132会議室	
委員	手塚 広一郎(日本大学 教授) 渡 邊 健 治(東京大学大学院 准教授) 土 屋 志 穂(拓殖大学 准教授)	
審議対象期間	令和3年7月1日~令和3年9月30日	
審議案件	総件数	5件
工 事		
一般競争入札方式		2件
	政府調達	1件
	政府調達以外	1件
建設コンサルタント業務等		2件
物品・役務		1件
委員からの意見・質問、 それに対する説明・回答等	意見・質問	説明・回答
	別添のとおり	別添のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし	

○ 問い合わせ先

横浜市中区北仲通5丁目57番地 横浜第二合同庁舎

電話 045-211-7413 (経理調達課)

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会第二部会事務局

契約管理官 田 口 由美子

経理調達課長 磯 谷 智彦

品質確保室長 遠 藤 正 洋

意見・質問	説明・回答
<p>【報告事項】</p> <p>(1) 入札・契約手続の運用状況等報告 (2) 指名停止等の運用状況等報告 (3) 談合情報等の対応状況報告 (4) 一者応札の発生状況報告 (5) 高落札率の発生状況報告 (6) 事務所毎の平均落札率の推移</p> <p>(1) (3)～(6) 意見なし (2) に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> 贈収賄が起きているということは、結果として入札を阻害するということ。 小規模なものであっても、入札の阻害というのは結果として社会的な損失、単なる金銭的な損失のみならず、更に大きな損失をもたらすおそれがある。 従って、全国的な再発防止策が必要であると考えるので、是非ご検討いただきたい。 	<p>(2) 港湾空港関係の贈賄による指名停止関連</p> <p>九州地方整備局港湾空港関係事務所が生じた贈賄による指名停止の件に関し、経緯及び全地方整備局が取り組んでいる再発防止対策について説明を行った。</p> <p>本省港湾局において、不正事案の発生の要因から取り組むべき再発防止策についての検討が、現在も継続して行われており、更なる取組について周知される予定であることを報告した。</p>
<p>【事案1】</p> <p>一般競争入札方式（政府調達・港湾等鋼構造物工事） 「令和3年度 横浜港新本牧地区護岸（防波）本体工事（その2）」</p> <ul style="list-style-type: none"> 本案件については技術提案の評価点の差により入札結果が決まったが、評価された提案内容が確実に履行されているかの確認は行われているのか。また、評価の段階で、提案された内容の技術的判断を行っているのか。 この工事は、企業の新規参入は難しいのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 施工段階や完成検査時において、提案された内容が確実に履行されているかを確認しています。また、評価段階においては、当局が求めている観点が入り込まれた提案となっているかを確認して評価を行っています。 本工事は、造船や橋梁の関連企業がノウハウを有し、かつ組立場所を有している者が参入しやすくなっています。しかしながら、そうした企業以外においても施工実績を有し、施工可能な者は複数確認しております。

意見・質問	説明・回答
<ul style="list-style-type: none"> 入札参加者の積算内訳について、1者だけ他社と異なり、全項目満遍なく当局積算から減額された数字となっているようだが、何故このような入札となったと想定されるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回の工事を入札するにあたり、当該者が下請企業から徴収した見積もりが反映された結果と推察します。
<p>【事案2】 一般競争入札方式（政府調達以外・港湾土木工事） 「令和3年度 茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤 本体工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> 同種工事の施工実績や工事成績を持っていることで、次の同種の発注工事を受注しやすくなるということはあるのか。 落札率が高い理由はどのように考えるか。 中小企業に向けた発注内容となっているが、その中で地元企業に対する配慮は入っているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 良い工事成績を得た場合に、次の同種工事において総合評価における評価が良くなるという点はありませんが、工事毎にそれぞれの現場に合わせた技術提案を求めることで、競争性を確保しています。 工事内容は単純な工種であり、過去にも同種工事を発注し積算内訳を公表しているため予定価格などを推計しやすかったと考えられます。特に今回の場合は、ケーソン曳航が2回あり固定経費が嵩むことが要因と推察します。 工期や予算、効率性などを勘案しつつ、工事ロットを検討し、地元企業も参加できる規模として発注しています。
<p>【事案3】 簡易公募型競争入札方式（建設コンサルタント等） 「東京国際空港東側貨物地区共同溝改良設計（その2）」</p> <ul style="list-style-type: none"> 落札率が低い理由はどのように推察されるか。 本業務の成果物が施工時に活かされるわけであるが、設計の妥当性はどのように確認されているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 当該企業の受注意欲が高かったことが要因と推察します。 成果物については受注者側で照査を行い、さらに当局側でも調査職員など複数者で妥当性の評価を行っています。

意見・質問	説明・回答
<p>【事案4】 簡易公募型プロポーザル方式（建設コンサルタント等） 「令和3年度 海外主要港湾における温暖化対策への取組状況を踏まえた管内港湾への導入方策検討業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> • 落札率が100%となった理由はどのように推察されるか。 • 契約金額に対して、履行期間は妥当なのか。 • 温暖化対策に関する海外事例調査を関東地整で発注したのはなぜか。本省や他の地整等が行った調査と内容が重複することはないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 特定後の見積合わせであり、積算基準や歩掛を明示していることから、受注者が算出した額どおりに見積もった結果と推察します。 • 本業務成果は、今年度当局で進めているカーボンニュートラルポート検討の基礎資料として活用するためのものであり、履行期間については、海外7港のヒアリングなど同時並行的に進められる部分を考慮し、十分に実施可能な期間を設定しています。 • 温暖化対策に関しては、昨今、世界規模で競争が加速する中、海外主要港の先進事例を参考に、我が国を代表する港湾である京浜港へ導入すべく、当局で発注しました。また、調査内容については、本省、他地整と情報共有しており、重複が無いことを確認しています。
<p>【事案5】 一般競争入札方式（役務の提供等） 「令和3年度 南鳥島衛星画像撮影」</p> <ul style="list-style-type: none"> • 落札者の入札金額が他者と比べて安価であるが、成果物に影響はないか。 • 毎年同種業務を発注しているとのことだが、入札参加者は毎回同じ事業者なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 受注者は衛星保有企業の関連会社であることから、他者よりも安価となっているものと考えられます。また、受注者は当該業務を昨年度受注しており、仕様を満たした成果物が納められております。 • 新規事業者の入札もあり、参加者は変化してきています。
<p>【まとめ】 本日の審議に関して、特に意見の具申及び勧告等はない。</p>	

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格 を確認した者 の数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備 考
一般競争入札方式	令和3年度 横浜港新本牧地区護岸(防波)本体工事 (その2)	港湾等鋼構造物 工事	5	4	R3.9.30	日立造船株式会社	582,703	90.7	
一般競争入札方式	令和3年度 茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤 本体工事	港湾土木工事	6	4	R3.9.8	信幸建設株式会社	166,100	96.6	

【建設コンサルタント等】

入札方式	業 務 名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備 考
簡易公募型競争入札方式	東京国際空港東側貨物地区共同溝改良設計(その2)	建設コンサル タント等	3	3	R3.8.16	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	33,044	79.9	
簡易公募型プロポーザ ル方式	令和3年度 海外主要港湾における温暖化対策への 取組状況を踏まえた管内港湾への導入方策検討業 務	建設コンサル タント等	1	1	R3.9.3	一般財団法人国際臨海開発研究センター	30,173	100.0	

【物品・役務の提供等】

入札方式	業 務 名	業種区分	競争参加資格 を確認した者 の数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備 考
一般競争入札方式	令和3年度 南鳥島衛星画像撮影	役務の提供等	4	4	R3.8.6	株式会社衛星ネットワーク	990	69.0	